

foreign student newspaper
留学生新聞

2008年1月22日 発行 〒512-8512 四日市市萱生町 1200 留学生支援センター
四日市大学留学生会 Tel. 059-365-6793 (代)

明けまして、おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。寒さも身にしみる頃になりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

年末年始一番忙しいですが、楽しい事がたくさんあると思います。1月1日は日本のお正月です。家族や親族が集まり、お雑煮やお節料理を前におとそや御神酒で新年を祝います。日本に暮らしている皆さんは故郷でのお正月をどのように迎えていますか。どんな料理を食べますか。いよいよ冬休みに入りますね。帰国する皆さんは、気をつけて帰って下さいね。また、これからまだ寒くなります。体には十分気を付けて、元気に過ごしてください。皆さんのご健康とご活躍を祈念致します。

今年はさらに充実した内容にしたいと思ひ、頑張つてまいります。今後とも、引き続きご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

大 学 祭 *University festival*

去る10月25日(土)、26日(日)に開催された本学大学祭「テーマ：わ」で、留学生の模擬店「ASIAN」が出店されました。

毎年、中国人留学生の作った「水餃子」は大好評です。今年も、国籍に関係なく多国籍の留学生が一同に集まり、「水餃子」の完売を目指しました。

初日は、オープン前から地元地域の皆さんから「水餃子、楽しみにしているよ!」とあたたかいお言葉をかけてもらい、お昼には行列ができるほどの盛況ぶり、あっという間に売り切れゴメンとなりました。

2日目は、天気も回復し温かい陽気、大学祭に来場するお客さんの数も増える中、用意した200食はすぐに完売してしまいました。

来店者からは「去年よりおいしいよ!」、「今年はジューシーだね。」と言った感想が聞こえてきます。中には「えー、もう売切ですか・・・」と残念そうな顔で話しかけてくれるお客さんに「来年、早く食べに来てください!」と留学生が笑顔で接客します。先輩留学生から後輩留学生に受け継がれている伝統の「水餃子」を、来年は、お早めにお召し上がり下さい。

なお、売上金の一部は、本学留学生会が昨年度から取り組んでいる国際貢献事業の一つ「雲南省に小学校を建てようプロジェクト」に寄付いたします。





コラム column

私は現在、就職も決まり卒業論文を作成しています。日々みなさんとは、あまり顔を合わせる機会がありませんので、今の心境や思いなどを、みなさんにお伝えしたいと思います。

4年間は、本当にあつという間に過ぎてしまいます。専門知識の勉強は個人の頑張り次第だと思いますが、まずやはり在学中に必ず日本語能力試験1級を取っておいたほうがいいと思います。卒業してから社会に出ても進学しても、日本語の能力は絶対必要です。特に1年生や2年生のみなさん、卒業後の進路をしつかり決めて、今から自分の目標に向かって少しずつ準備をしておくといいと思います。なぜならアルバイトをしていると、なかなか落ち着いて勉強に専念する時間がないでしょう。だから今から少しずつ準備をしておく、3・4年生になった時焦らず順調にいけると思います。

それではみなさん、一度しかない4年間をアルバイトだけでなく、いろいろな出会いなどを大切にし留学生活を楽しみましょう！そして私は社会で、立派になった皆さんを待っています。いつかまたお会いしたときは、お互いの留学生活についてお話ししましょう！

(経営学科4年 セキダイコウ)

四日市大学に入学してから一年が経とうとしています。この一年を振り返ってみると、いろいろなことがありました。日本語学校を卒業し右も左も分からない四日市に引越しをし、楽しい事があればつらい事もありました。最近やつと、大学とアルバイトの生活のリズムがつかめてきたように思います。

この一年間の一番の思い出は、三重県留学生弁論大会では準優秀賞を、四日市大学留学生日本語弁論大会では四日市大学学長賞を受賞しました。これからも、いろいろな弁論大会に挑戦したり、勉強やいろんなことを身に付けたいと思っています。

(メディアコミュニケーション学科1年

ホク エムティモバイル)



みなさん、日本の着物をどう思いますか？私は、日本人女性が着物姿を見るときれいだなあとと思います。私もいつの間にか、自分で着れるようになりたいと思うようになり、大学に入学して装道部に入部しました。先生に親切に指導して頂いたお陰で、私の夢が現実となりました。そして今年10月、経済学科3年トウショウさん、経営学科2年ユウキョウセイさんと一緒に全日本着物コンテスト地区大会 学校対抗の部として出場しました。舞台の上でライトを浴びながら着付けの綺麗さだけでなく、スピードや3人のリズムなどをあわせなければ

ならないのでとても緊張しましたが、私たちはとても上手に着付けることができました。その結果、3位に入賞することができました。

私は着物を通して様々な日本文化を体験することができました。それはとても楽しくてよい経験だと思っています。皆さんも、私のように夢を実現させませんか？

(総合政策学科2年 チョウヒ)



北海道研修旅行

総合政策学部 総合政策学科 王 文娟

日本に来て、五年になりますが北海道は是非行って見たい場所の一つでした。何故北海道に行ってみたいのかと聞かれるかもしれませんが、実は私にとって日本について最初に知ったのが北海道なのです。中国のテレビを通して、よく北海道のペンギンの姿が放映され、幼いころの心の中にずっとペンギンたちの可愛い様子が残っていたのです。19歳の時日本に来ることを決めた時から絶対一回は北海道に行ってみたいという気持でした。

しかし、夢と現実の違いはあります。留学生としての私は毎日忙しく、ご飯を食べる時間さえも惜しいくらいです。旅行なんて夢のまた夢。

2005年4月にやっと大学に入って、少し楽になるかなあと思っていた私ですが、相変わらず毎日学校やバイトなどで暇もなく、旅行に行きたくてもお金がなくて行けないのです。今年の9月、やっと大学から支援があり、北海道に行くチャンスができたのです。うれしくて、うれしくて、たまりませんでした。

9月3日、朝7時に大学に集合して、バスで中部国際空港に行きました。昼頃新千歳空港に着き、昼ご飯を食べてからバスで約2時間かけて、日本で有名な動物園(旭山動物園)に着きました。

旭山動物園は日本最北という過酷な場所にあります。人間にとっても、動物にとっても、日本一環境の厳しい動物園です。展示している動物との触れ合いを通して、動物と人間、または自然と人間が向き合うためにはどうすればいいのかを、子供も大人も学ぶことができる素晴らしい動物園です。

旭山動物園は、これまで幾重もの障害を突破して、今の業績を上げたのです。旭山動物園の奇跡というべきです。いろんな動物の中で、私にとって一番気になるのはペンギンでした。とてもかわいくて、連れて帰りたくらいです。私は飛び込み競技を見ることができました。遅れまいと先を争って優美な姿で飛び込んで、上がった瞬間、周りの観衆は「すごい、かわいい…」と口々に言っていました。それから続いてたくさんのかわいい動物や猛獣を見ました。夜、ホテルで温泉にも入り、とても気持ち良かったです。

2日目、朝8時半に出発して、牧場に向かいました。私たちは動物と直接接触する機会は殆どないので、楽しみにしていました。そしてそこで、ジャガイモ掘り、やぎの乳搾り、えさやりを体験することができました。

とても疲れて、ふっと前を見ると、夢のように美しい花畑で、季節によって四季を代表する花がまるで絵のように広がっていました。それを見たら疲れがふき飛びました。北海道へ来たからには是非とも見なければならぬ風景だと思えます。

3日目は、札幌市での自由行動でした。札幌市は、思った以上にぎやかかなところですが。都市建設も良く、緑化も多く、本当に住み良い都市と言えます。

4日目の昼、みんなは帰りたくないと思いながら飛行機に乗りました。帰る飛行機の中で、3日間の旅行を振り返って、幸せな気持ちでいっぱいでした。今回の旅行を通して、人間と自然と動物は緊密なつながりがあることを学びました。勉強とアルバイトに追われている私たちは、日々の忙しい生活から解放されて、夢のような旅行でした。誰もが辛い留学生生活の中で一番貴重な思い出であり、また忘れることのできない幸せな一瞬でした。

2007年度後期留学生奨学金授与情報

scholarship

国際ことば学院特別奨学金授与式

9月26日(水)国際ことば学院特別奨学金授与式が行われ、学長 宗村南男先生より受賞者2名に手渡されました。この奨学金は、本学と国際ことば学院との協定に基づき、新入生に対し生活支援を目的として送られる奨学金です。受賞者のみなさん、おめでとうございます。受賞者の声…この「国際ことば学院特別奨学金」を頂き、誠にありがとうございます。今後これを励みに、一層勉強を頑張りたいと思っています。

学 部	学 科	学 年	氏 名
経 済	経 済	1 年	ゲエン ティ タン フェン
経 済	経 済	1 年	レ バン ブー



宗村南男奨学金授与式



10月24日(水)宗村南男奨学金授与式が行われ、学長 宗村南男先生より受賞者総合政策学部総合政策学科 4年崔虎(サイコ)さんに手渡されました。この奨学金は、成績はもちろんのこと学内外の国際交流等において活躍した留学生に贈られる奨学金です。また当日は、四日市大学留学生弁論大会に4年間出場し優秀な成績を収め、後輩の模範となったことをたたえ、審査員特別賞の授与式も行われました。崔虎さん、おめでとうございます。

受賞者の声…今回2度目の「宗村南男奨学金」を頂くことができ、大変うれしく思っております。いよいよ来年の4月から社会人になります。これからも四日市大学の名を汚すことなく、がんばっていききたいと思っております。

平成19年度前期留学生成績優秀者奨学金授与式

11月15日(木)、平成19年度留学生成績優秀者(前期)奨学金の授与式が行われ、教学部長の岩崎恭典先生より下記のとおり、受賞者6名に手渡されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

学 部	学 科	学 年	氏 名
経 済	経 営	1 年	鄭 秋蘭
経 済	経 営	2 年	張 忠玉
環境情報	環境情報	2 年	王 心悅
環境情報	社会環境デザイン	1 年	陳 磊
総合政策	総合政策	3 年	王 聡
総合政策	総合政策	2 年	趙 菲



